東海国立大学機構 Common Nexus 専用・会員利用要項

(趣旨)

第1条 東海国立大学機構 Common Nexus 施設規程（令和7年度機構規程第1号。以下「施設規程」という。）第6条及び東海国立大学機構 Common Nexus 施設利用細則（令和6年度機構細則第1号。以下「施設利用細則」という。）第4条第3項及び第10条の規定に基づき、東海国立大学機構 Common Nexus（以下「コモネ」という。）の施設（以下「コモネ施設」という。）における専用利用及び会員利用（以下、「利用者」という。）に関し必要な事項は、この要項の定めるところによる。

(適用範囲)

第2条 この要項は、施設利用細則第4条第1項に規定する申請書を提出する者に適用する。

(遵守事項)

第3条 利用者は、東海国立大学機構（以下、「機構」という。）の定める規程等を遵守しなければならない。

(施設及びサービスの利用)

第4条 利用者は、機構の定める利用区分に従って、コモネ施設の提供するサービスを利用できる。また、その利用の権利は、第三者への譲渡や転貸ができない。

2 機構は、利用者に対して、コモネ施設の全部又は一部にかかる所有権、賃借権を含む一切の権利を認めない。

3 利用者は、コモネ施設の利用を通じて知り得た一切の情報について、利用者個人の私的利用の範囲を超えて利用してはならない。

4 専用利用で申請すべき時間は、利用に係るすべての時間（準備から片付けまで）を含んだ時間とする。

5 専用利用における一回あたりの申請期間の上限は、閉館日を除いて連続6日間までとする。

(利用料)

第5条 利用料は、次のとおり定める。

一 専用利用料 専用利用に係る利用料

二 会員利用料 会員利用に係る利用料

2 利用者が利用できるエリア、区分及び利用料は、別紙のとおりとする。

3 利用料は所定の期日までに納入しなければならない。

4 月の途中で会員となった者の初回の月の会員利用料については、入会した日の属する月から納入しなければならない。

5 施設利用細則第10条第3項に定める「別に定める場合」は、年度の途中で会員となった ComoNe コーポレート及び ComoNe アンバサダーの会員利用料について、当該会員利用料を12で除した数に、年度末までの残りの月数を乗じた額（1未満の端数が生じた場合は、小数点以下は切り捨てる）とする。

6 機構は、納入された利用料に過誤納があったことを認めた場合、速やかに該当額を返還する。

- 7 機構は、運営上必要と判断した場合又は経済・社会情勢の変動に応じて、専用利用区分又は利用料の額を変更できる。この場合、変更内容について、原則として変更予定日の1か月以上前からコモネ施設内へ掲示等の手段により利用者へ周知する。また、利用者は当該周知を受けて、この変更を承諾したものとみなす。
- 8 機構は、会員の退会に伴う既納の会員利用料を返還しない。ただし、一年分の会員利用料を納入している会員の資格を機構側の都合で喪失させた場合については、12月で按分した残月分を払い戻すことができる。
- 9 機構は、利用料の支払いの滞納について、当該回収を第三者に委託する場合の委託手数料、税理士、弁護士又は司法書士等の費用等について、利用者に請求することができる。

(個人情報取扱い)

第6条 機構は、コモネ施設の運営を円滑に行うこととコモネの運営及び広報の目的で、利用申請時又は入会時に取得した個人情報を利用することができる。この場合、コモネ施設の管理責任者（以下、「管理責任者」という。）及びコモネを運営する職員は、取得した個人情報を、東海国立大学機構個人情報保護規程に従い適切かつ厳重に管理する。

(申請内容の変更)

第7条 利用者は、施設利用細則第4条第1項に基づき提出する申請書の記載事項に変更が生じた際には、変更が判明した時から速やかに、当該変更点を管理責任者へ届け出なければならない。

(登記及び住所利用)

第8条 利用者は、コモネの住所又は建物を商業登記の対象とすること及び自らの事務所の住所として名刺やWEBページへ表示することができない。

- 2 機構は、利用者に差し出された郵便物を預かることや転送等の対応を一切行わない。

(損害賠償)

第9条 利用者は、自己の責に帰すべき事由によりコモネ施設が提供する機器、資材、付帯設備、什器又は備品等を破損又は紛失した場合には、直ちにコモネ施設を運営する職員へ連絡するとともに、当該破損等の修復に要する費用及びこれに伴う拡大損害を賠償しなければならない。

- 2 利用者は、自己の責に帰すべき事由により、機構又は他の利用者もしくはその他の第三者に損害を与えた場合には、その損害の一切を賠償する責任を負わなければならない。

(遺失物の取扱い)

第10条 コモネ施設の敷地内における遺失物又は紛失物については、原則としてコモネ事務室又は名古屋大学総合受付窓口で保管する。この場合、機構は、当該遺失物又は紛失物を一定期間（3日間）保管した後、機構を所轄する警察署へ引き渡すこととする。

(臨時の休館)

第11条 機構は、次の各号のいずれかの事由に該当する場合、コモネ施設の全部又は一部を臨時に休館することができる。

- 一 機器等の不調，破損又はメンテナンス等により使用できないとき。
 - 二 機器等を使用及び操作できるコモネ施設の職員が対応できない事由が発生したとき。
 - 三 法定の定期点検等を行うとき。
 - 四 気象状況や災害により，安全に営業を行う事ができないと管理責任者が判断したとき。
 - 五 行政庁からの指導，又は法令の定め等の事由により，営業を行う事ができないと管理責任者が判断したとき。
 - 六 館内の改装，設備の改造又は修理，その他の工事により営業を行うことができないと管理責任者が判断したとき。
 - 七 コモネ施設でイベント等を行うことにより，他の利用者がコモネ施設又は設備を利用できないと管理責任者が判断したとき。
 - 八 その他，管理責任者が必要と判断したとき。
- 2 機構は，事前に予定されている臨時の休館について，原則として休館予定日の1週間前までにコモネ施設内へ掲示等の手段により利用者へ周知する。また，利用者は当該周知を受けて，休館を承諾したものとみなす。ただし，機構は，緊急の必要がある場合については，事前の告知を省略して休館できるものとする。
 - 3 機構は，臨時の休館によりコモネ施設を利用できない場合であっても，対象期間分の利用料を返金しない。

(免責事項)

第12条 機構は，コモネ施設内の利用者起因する事故や怪我，盗難又は情報の窃取等により利用者に生じた損害について，一切の賠償責任を負わない。

(入会資格)

第13条 会員への入会を認められる者は，次の各号に定める項目をすべて満たす者とする。

- 一 機構の定める規程等を理解し，遵守する個人又は法人。未成年者が入会を希望する場合は，あらかじめ法定代理人の同意を得ることを必要とする。
- 二 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に定める暴力団をいう。）の構成員，関係者又はこれに準ずる者等（以下「反社会的勢力」という。）でない者。また，将来にわたり，これに該当しないことを自ら表明する者であること。
- 三 入会手続の際に，氏名，生年月日，住所等申請内容を照合できる本人確認書類を提示できる者であること。
- 四 前三号の他，管理責任者が入会を相応しいと判断した者であること。

(会員の区分)

第14条 会員の区分は，次のとおりとする。

- 一 ComoNe 学生メンバー
コモネで共創活動を行う小学生から大学院生までの個人。ただし，社会人学生である者は除く。
- 二 ComoNe メンバー
コモネで共創活動を行う個人。
- 三 ComoNe コーポレート
コモネで共創活動を行う企業又は団体。

四 ComoNe アンバサダー

各分野において高度な経験及び知見を有し、コモネの共創活動及び会員を支援する個人。

- 2 管理責任者は、前項の区分を変更できる。この場合、変更内容について、原則として適用予定日の1か月以上前からコモネ施設内へ掲示等の手段により会員へ周知する。また、会員は当該周知を受けて、この変更を承諾したものとみなす。

(会員特典)

第15条 会員は、コモネ施設が提供するサービス又は設備を利用するとき、別紙に定める会員特典を受けることができる。

(会員区分の変更)

第16条 会員は、会員区分の変更を希望する月の前々月の末日（当該日が閉館日の場合は、その直前の開館日）までに所定の手続を完了することにより、会員区分の変更を希望する月の初日から変更できる。

- 2 会員は、機構に対して支払い時期が到来している会員利用料の未払い分がある場合、会員側の希望による会員区分の変更をすることができない。
- 3 会員利用料を一年単位で納入している会員は、本条第1項の規定に関わらず、未経過分の会員利用料を放棄しない限り、会員期間中の区分を変更できない。
- 4 機構は、会員区分の変更を受理する場合、機構が定める方式によるものとし、機構が定めていない方式による手続の希望又は、指定していない書式による意思表示があっても、受理しない。
- 5 機構は、会員区分に適用している特典の内容を変更できる。この場合、変更内容について、原則として適用予定日の2か月以上前からコモネ施設内へ掲示等の手段により会員へ周知する。また、会員は、当該周知を受けて、この変更を承諾したものとみなす。当該変更の適用を希望しない会員は、変更が予定される月の前々月の末日（当該日が閉館日の場合は、その直前の開館日）までに退会又は他の会員区分への変更手続を必要とする。

(退会)

第17条 会員が退会を希望するときは、退会を希望する月の前々月の末日（当該日が閉館日の場合は、その直前の開館日）までに所定の手続を行うことにより、退会希望月で退会できる。

(会員資格の停止)

第18条 機構は、会員が次の各号のいずれかの事由に該当すると管理責任者が判断した場合、会員の資格を停止できる。

- 一 機構の定める規程等に違反したとき。
- 二 機構の名誉及び信用を毀損し、又はコモネ施設の秩序を乱したとき。
- 三 所定の期日までに会員利用料の支払いを怠ったとき。
- 四 機構又は第三者の財産権その他の権利を侵害する等の違法行為を行ったとき。
- 五 入会に際して機構に虚偽の申告をしたとき。
- 六 他の会員に対する迷惑行為又はコモネ施設の運営に支障を与えるような行為をしたとき。
- 七 その他、管理責任者が会員としてふさわしくないと判断したとき。

(会員資格の喪失)

- 第19条 機構は、会員が次の各号のいずれかの事由に該当すると管理責任者が判断した場合、会員の資格を喪失させる。
- 一 会員利用料を2か月間滞納したとき。
 - 二 機構の定める規程等に反する行為があったとき、又は反する恐れがあるとき。
 - 三 公序良俗に反する行為があったとき、又は反する恐れがあるとき。
 - 四 機構の施設内で性風俗に関連する行為があったとき、又はその恐れがあるとき。
 - 五 反社会的勢力の者であることが判明したとき。
 - 六 政治結社又は宗教団体の構成員であって、他の利用者又は会員が迷惑と感ずる勧誘活動を行ったとき。
 - 七 無制限連鎖講及び、それに関連する恐れのある行為があるとき。
 - 八 コモネの活動を利用して、営利、政治、宗教勧誘等他者の思想信条に影響を及ぼす活動があった時、又はそれに関連する恐れのある行為があるとき。
 - 九 機構の名誉を著しく傷つける行為があったとき、又はその恐れがあるとき。
 - 十 故意又は重大な過失により機構に損害を与えたとき。
 - 十一 誹謗又は中傷等により、他の会員等の名誉を著しく傷つけ、又は損害を与えたとき。
 - 十二 退会したとき。
 - 十三 死亡したとき。
 - 十四 コモネ施設が営業を取りやめたとき。
 - 十五 その他、管理責任者が特定の会員に対して、会員資格を継続することを不相当と認めるとき。

(管轄裁判所)

- 第20条 機構と利用者との間で紛争が生じた場合、名古屋地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

(準拠法)

- 第21条 本要項に関する準拠法は日本法とする。

(雑則)

- 第22条 この要項に定めるもののほか、コモネ施設の専用・会員利用に関し必要な事項は、管理責任者が定める。

(この要項により難しい場合の措置)

- 第23条 特別の事情によりこの要項によることができない場合又はこの要項によることが著しく不相当であると管理責任者が認める場合は、別段の取扱いをすることができる。

附 則

この要項は、令和7年6月9日から施行する。

ComoNe会員料金

会員区分	入会の対象とする者	施設利用者	金額	単位	会員特典
ComoNe学生メンバー	ComoNeで共創活動を行う小学生から大学院生までの個人。 ただし、社会人学生である者を除く。	本人のみ	5,000	円/月	・ ComoNeで主催イベントを月1回まで開催が可能 ・ 抽選による活動の事例紹介や展示の機会を提供 ・ コアプログラム「こもごも会議」での有識者との対話が可能
ComoNeメンバー	ComoNeで共創活動を行う個人。	本人のみ	15,000	円/月	・ BRANCH利用料の割引
ComoNeコーポレート	ComoNeで共創活動を行う企業または団体。	所属者 同時利用 5名迄	780,000	円/年	・ ComoNeで主催イベントを月1回まで開催が可能 ・ 抽選による活動の事例紹介や展示の機会を提供 ・ ROOTS BOOKS棚貸出を1棚まで無料で利用可能 ・ ROOMまたはBRANCHを1月あたり6時間まで無料で利用可能(来客対応可)
ComoNeアンバサダー	各分野において高度な経験及び知見を有し、 ComoNeの共創活動及び会員を支援する者。	本人のみ	ask	円/年	・ ComoNeで主催イベントを月1回まで開催が可能 ・ 施設内掲示板でのアンバサダー紹介及び情報掲出 ・ ROOTS BOOKS棚貸出を1棚まで無料で利用可能 ・ ROOMまたはBRANCHを1月あたり9時間まで無料で利用可能 (来客対応可、同時利用5名まで) ・ コアプログラムでの若者との交流機会 ・ FAB機器利用料の割引
入会金			1,000	円/回	

ComoNe施設利用料金

利用エリア	区分	会員				非会員	単位	備考
		学生メンバー	メンバー	コーポレート	アンバサダー			
LOUNGE	ドロップイン					2,000	円/日	非会員のコワーキング利用
ROOM Mg	28㎡ (会員限定)	2,900					円/時	Wi-Fi, ディスプレイ
ROOM N	27㎡	2,900					円/時	Wi-Fi
ROOM P	18㎡	2,000					円/時	Wi-Fi
ROOM K	19㎡	2,000					円/時	Wi-Fi
BRANCH 1	72㎡	2,360		5,900			円/時	Wi-Fi, ディスプレイ
BRANCH 2	45㎡	1,480		3,700			円/時	Wi-Fi
BRANCH 3	45㎡	1,480		3,700			円/時	Wi-Fi, ディスプレイ
BRANCH 4	15㎡	480		1,200			円/時	
BRANCH 5	33㎡	1,080		2,700			円/時	
BRANCH 6	35㎡	1,120		2,800			円/時	Wi-Fi
BRANCH 7	36㎡	1,160		2,900			円/時	Wi-Fi
LOAM HALL	190㎡ 定員120名	160,000					円/4時間	Wi-Fi, AV設備, 配信設備 平日 9:00-13:00,13:00-17:00,17:00-21:00 土曜 10:00-14:00,14:00-18:00
大階段	265㎡	90,000					円/4時間	Wi-Fi, AV設備 平日 9:00-13:00,13:00-17:00,17:00-21:00 土曜 10:00-14:00,14:00-18:00
SAND THEATER	240㎡ 定員63名	25,000					円/時	Wi-Fi, AV設備, 配信設備
KOAGARI	65㎡	7,900					円/時	AV設備
ROOTS BOOKS	56㎡ 棚貸出	6,800					円/時	ディスプレイ
		2,000					円/月	棚主権
KITCHEN	48㎡	3,000					円/時	Wi-Fi, 調理備品
LOUNGE 1	116㎡	28,000					円/2時間	Wi-Fi, AV設備
STUDIO	29㎡	7,000					円/2時間	LAN, Wi-Fi, AV設備, 配信設備
FAB SPACE	3Dプリンター	1,200		480		1,200	円/1時間	材料費込み
	3Dプリンター (延長)	600		240		600	円/30分	材料費込み
	A群機器	2,000		800		2,000	円/1時間	UVプリンター, レーザー加工機, ミリングマシン, 刺繍マシン
	B群機器	800		320		800	円/30分	カッティングプロッタ, 3Dスキャナ, 気象観測器, オシロスコープ
	オペレーター加工	2,000					円/時	
	FAB講習	1,500					円/回	初回利用機器毎に受講必須
ロッカー貸出	(会員限定)	1,600	2,000				円/月	